

④高安千塚古墳群コース詳細図(距離 3 km・所要時間 2 時間半~3 時間)



国土地理院ウェブサイトの地図を加工

◆コース概要◆服部川駅をスタート・ゴールにしたコースです。服部川駅の東麓一帯は、後期横穴式石室古墳の群集地で、通称、高安千塚古墳群と呼ばれています。その中の百基あまりが2015年に国の指定史跡になりました。円丘状の小高い土盛で多くは西南方向に大きな石で組んだ石室の口が開いています。指定されていない古墳も含めると、二百数十に上ります。大正時代には四百ほどもあったと伝わります。コースにあるいくつかの古墳は、中に入ることができます。二室塚は、玄室が二部屋ある珍しい古墳です。掘塚は大窪・山畑7号墳といい、元は玄室まであった大きな古墳でしたが、玄室部が失われ羨道だけが残ったものです。この古墳のある来迎寺には他にも大窪・山畑6号墳、同じく8号墳があります。俊徳丸鏡塚古墳は俊徳丸伝説のある古墳です。いずれの古墳も国指定史跡です。

服部川駅(スタート)

- ↓
- ①光明寺
- ↓
- ②神光寺
- ↓
- ③服部川8号墳
- ↓
- ④二室塚
- ↓
- ⑤服部川78号墳
- ↓
- ⑥服部川42号墳
- ↓
- ⑦掘塚・来迎寺
- ↓
- ⑧佐麻多度神社
- ↓
- ⑨俊徳丸鏡塚古墳
- ↓
- ⑩服部川八幡宮
- ↓
- 服部川駅(ゴール)
- ※逆コース可